



オリバー・ストーン  
製作総指揮

# 第一級殺人者

全米メディアが隠し続けた  
「アメリカの狂気」が今、暴かれる!

ジェームズ・ウッズ / ロバート・ジョン・レナード

カーラ・ブーノ / エレン・グリーン / ロバート・ジョン・レナード / スティーブ・フォレスト  
監督・脚本: タイム・メトカルフ 原作: トーマス・E・カティス / ジェームズ・O・ロング 撮影: ケン・ケリッシュ 音楽: クレアム・レウエル  
第8回東京国際映画祭インターナショナル・コンベンション部門正式出品作品

OLIVER STONE and SPELLING FILMS INTERNATIONAL present an IXTLAN PRODUCTION in association with BREAKHEART FILMS  
JAMES WOODS / ROBERT SEAN LEONARD "KILLER: A JOURNAL OF MURDER"  
CARA BUONO / ELLEN GREENE / ROBERT JOHN BURKE and STEVE FORREST  
Casting by AMANDA MACKAY, C.S.A. and CATHY SANDRICH, C.S.A. / Supervising editor HARVEY ROSENSTOCK, A.C.E.  
Music by GRAEME REVELL / Film edited by RICHARD GENTNER / Production designer SHERMAN WILLIAMS / Director of photography KEN KELSCH  
Based on the book by THOMAS E. GADDIS and JAMES O. LONG / Executive producers OLIVER STONE and MELINDA JASON  
Produced by JANET YANG and MARK LEVINSON / Written for the screen and directed by TIM METCALFE  
©1995 SPELLING FILMS INTERNATIONAL INC. ALL RIGHTS RESERVED.  

配給: ギャガ・コミュニケーションズ / セアリス 提供: タキコーポレーション



ジェームズ・ウッズ／ロバート・ショーン・レナード  
オリバー・ストーン製作総指揮最新作

# K I L L E R

第 一 級 殺 人 犯  
KILLER A JOURNAL OF MURDER

## 【解説】

『ブラトーン』『ナチュラル・ボーン・キラーズ』のオリバー・ストーンが、再び全世界にセンセーションを巻き起こす問題作を叩きつけた！

カール・パンズラム——1920年代アメリカに実在し、少年を含む22人もの人間を殺害した第一級殺人犯。その狂悪ぶりに、全米メディアが沈黙せざるを得なかったアメリカ犯罪史上最悪の大量殺人犯の犯行の全貌が、今明らかになる！

1929年、カンザス州レヴェンワース刑務所の新任看守ヘンリーは、正義の名のもとに囚人に対する残虐きわまりない私刑が行われているのを目のあたりにする。そんな状況に動揺する彼は、独房にいる狂悪犯カールと言葉を交わし始めた。やがてパンズラムは自分が犯してきた犯行の数々を文字にしてヘンリーに告白すると申し出た…

これは殺人者自身が語る真実の物語。原作は、ヘンリーが受け取ったカールの記録を基に出版された“KILLER: A JOURNAL OF MURDER”。強盗・レイプ・殺人…緊迫したスクリーンには、殺人犯の激しい息づかいが脈打ち、人間の魂の裏側に潜むダークサイドが浮かび上がる。一個の人間の異常と正常の葛藤を通して、映画は「人間」とは何かを観る者に鋭く問いかけてくる。

“大量殺人犯カール・パンズラム”を演じるのは、『ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ』『サルバドル／遙かなる日々』などの硬派作品から『スペシャリスト』といった娯楽作まで多彩なジャンルで活躍する個性派アクター＝ジェームズ・ウッズ。そんなウッズに真向うから挑むのは、『いまを生きる』『から騒ぎ』などで着実に演技派としてのキャリアを築いているロバート・ショーン・レナード。さらに『ジャングル・フィーバー』のカーラ・ブーナー、『ロボコップ3』の“2代目マーフィ”役で注目を集めたロバート・ジョン・バーク。彼ら実力派俳優が脇を固め、作品全体に奥行きを与えている。

監督は、ブラッド・ピット主演『カリフォルニア／狂気の銃弾』の脚本で一躍脚光を浴びたティム・メトカルフ。本作『KILLER／第一級殺人』で待望の監督デビューを飾った。オリバー・ストーン＋ティム・メトカルフ、今最も危険な二大鬼才が創りあげる衝撃の殺人ワールド！『ナチュラル・ボーン・キラーズ』を超える禁断の映像に世界は再び戦慄する！

[1995年度作品／アメリカ映画／カラー（一部モノクロ）／上映時間1時間31分]

## オリバー・ストーンが<sup>え</sup>抉り出す 戦慄の問題作!!

## 『ナチュラル・ボーン・キラーズ』を 超える禁断の映像暴力に 世界は再び戦慄する!

### 【ストーリー】

1927年、アメリカ。カンザス州北東部の連邦刑務所レヴェンワースに若き新米看守ヘンリー・レッサーが着任した。しかし、そこで彼を待っていたのは、正義の名のもとに行われている不正行為の数々。腐敗した正義を目のあたりにし動揺するヘンリーは、ひょんなことがきっかけで独房に収容されている凶悪犯カール・パンズラムと親しくなる。やがてカールは自分が犯してきた凶悪な犯行の数々を文字にしてヘンリーに告白すると申し出た。強盗・レイプ・殺人…。人間の魂の裏側に潜むダークサイド——抑圧された社会で自己破滅の一途をたどるカールの人間性、それまで彼が信じてきたすべてのものが音を立てて崩れようとしていた……。




### ■ STAFF ■

製作総指揮：オリバー・ストーン／メリンダ・ジェyson  
製作：ジャネット・ヤン／マーク・レビンソン  
脚本・監督：ティム・メトカルフ  
撮影：ケン・ケリッシュ  
編集：リチャード・ジェンナー  
美術：シャーマン・ウィリアムス  
音楽：グレアム・レヴェル  
配役：アマンダ・マッキー、C.S.A.／キャシー・サンドリック、C.S.A.  
編集総指揮：ハービー・ローゼンストック、A.C.E.  
原作：トーマス・E・ガディス／ジェームズ・O・ロング

### ■ CAST ■

カール・パンズラム／ジェームズ・ウッズ  
ヘンリー・レッサー／ロバート・ショーン・レナード  
ヘンリーの妻エスター／カーラ・ブーナー  
チャールズ“スパッド”刑務所長／スティーブ・フォレスト  
図書館司書エリザベス／エレン・グリーン  
看守グライサー／ロバート・ジョン・バーク  
酒場の女サリ／リリ・テイラー  
老ヘンリー・レッサー／ハロルド・グールド

●1995年／アメリカ映画／カラー（一部モノクロ）／ビスタ  
1時間31分／日本語字幕：石田泰子  DOLBY STEREO

●配給：GAGA 株式会社／コミュニケーションズ / ゼアリズ   
●提供：タキコ・ボレーション

# 3/2

(土) 衝撃のロードショー // 夜9時20分より

新宿 武蔵野 館

## シネマ・カリテ

03  
(3354)  
5670

# 4月大

レイトロードショー  
梅田ロフトB1  
大 阪

## テアトル梅田

06  
(359)  
1080

■特別鑑賞券絶賛発売中/ ¥1,400円(当日・一般¥1,800円/学生1,500円)の処: 劇場窓口、プレイガイド、チケットぴあにて

狂気が俺の中で沸騰する!